

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100901
事業所名	グループホーム 風の杜 ふくろう

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2) 地域のつきあいを理念として掲げている。運営推進会議などのメンバーからは常に情報や支援をもらい、施設に招いたりして良い関係を構築している。老人クラブの方と一緒に神社の清掃活動、散歩では地域の方と挨拶を日々交わしている。現在も中学校との交流などを検討している。「風の杜ふくろう」に関係する人は皆、大家族であるとの考え方も浸透している。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3) 運営推進会議には利用者も自由に仲間に入りして、会議を進めている。出席者は地域包括支援センター職員、総代、副総代、会計、会長、民生委員2名、そこに大家さんも参加してメンバーからアドバイス、場所の提供をして貰い、お祭り、施設外販売(マルシェ)などに出品するなど活動をおこなっている。講師派遣の依頼があれば認知症施設の運営内容も紹介している。	評価	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4) 毎月1回は民生委員の方々を市職員が当グループホーム(モデル施設として)へ十数人引率し見学会を開催し、当グループホームの運営内容を見て貰っている。運営推進会議、認定更新、提出資料を届けるなどの機会には、市町村に相談してアドバイスを貰ったり地域の行事など紹介を得たり、講習会があれば参加するなど連携は十分されている。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6) 大家族の考え方は法人内老人ホームにて基礎を作り上げて、当施設に於いて実践されている。家族との関係、利用者との関係、職員間関係も笑顔絶やさない状況も現場の視察や職員インタビューにて確認できた。利用者に寄り添いどんな思いが潜んでいるかまで掘み取り、家族の意見は日常のかかわりの中で把握して介護に役立っている。家族会は開所後10ヶ月の間に既に2回おこなわれ、苦情・要望を受止め改善に結びつけている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。		○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。		○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。		○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価											
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価				○							

備考欄

運営推進会議は令和5年1月・3月・5月・7月・9月開催されている。
地域包括センターからも毎回参加されている。